



活動報告

●令和 7 年度北陸新幹線小浜・京都ルート建設促進同盟会総会

【日時】6 月 14 日 (土) 14:30-16:45

【場所】JA 福井県小浜支店

北陸新幹線小浜・京都ルート建設促進同盟会の総会が小浜市内で開催された。会長の杉本和範小浜市長や杉本福井県知事、福井県南部の市町長、福井県選出の国会議員等、北経連からは東田専務理事が金井会長の代理として出席した。

杉本会長は開会挨拶で、「先頭に立って小浜・京都ルートの実現にまい進する」と語った。

東田専務理事は、「北陸新幹線には大きな経済波及効果とともに、国土強靱化の観点から大規模地震など太平洋側の有事に備え、首都圏と関西圏を結ぶ東海道新幹線の代替機能の確保、さらには日本海国土軸の形成など多くの機能が期待されており、これらの効果は東海道新幹線とは完全に別ルートである小浜・京都ルートで結んで初めて最大限発揮される」と述べ、敦賀・新大阪間の一日も早い認可・着工を実現するため、関係機関に対し「早期に詳細な駅位置・ルートを決定し、併せて着工 5 条件等の諸課題を解決するよう求めていく」との金井会長の祝辞を代読した。



(担当：落合)

●第六次中期アクションプラン策定検討 WG 第 4 回オンライン講演会

【日時】6 月 16 日(月) 15:00-16:00

【参加】39 名

第六次中期アクションプラン（実施時期：2026～2030 年度）策定に向け、主要テーマについて有識者による講演会を開催した（全 4 回）。

最終回となる第 4 回は、(公財) Well-being Planet for Earth の石川善樹代表理事を迎え、一人当たり GRP を高めるウェルビーイングの捉え方について講演した。

<主な内容>

- ・国際社会・産業界が目指す指標として、ポスト SDGs は SWGs (Sustainable Well-being Goals=人・地域・自然の調和) と考えられ、国の政策 (骨太方針 2024) にも、ウェルビーイングが明記されている。
- ・ウェルビーイング度の高い企業は、生産性向上・離職率低下・雇用促進により、財務業績も良い。
- ・現在重視されている主観的ウェルビーイングは、客観的ウェルビーイング (教育・GDP・健康) と異なり定義が難しいが、企業としては「各人が適切なストレス状態にあること」がよい状態といえる。
- ・個々のストレス特性 (FFS 診断) を踏まえた配置やフォローアップ体制により、離職率が低下した実例が出ている。



(担当：宮原、宮下)



●第六次中期アクションプラン策定検討WG 【第4回テーマ：DEI、ウェルビーイング】

【日時】6月16日(月) 16:00-17:30

【場所】ANA クラウンプラザホテル金沢

【参加】12名

次期アクションプラン策定に向け、第4回検討WGを開催した。メンバーから、オンライン講演会(講師：(公財) Well-being Planet for Earth 石川善樹代表理事)の内容も踏まえ、自社の取組みや必要な体制・考え方等について、様々な意見が出された。

<意見交換の主な内容>

- ・個々のストレス特性を把握し、配属を行っている。特性を把握したチーム編成により、指示も伝わりやすく、コミュニケーションがとりやすくなった。
- ・企業の成長や新事業創出に繋がる人材にきてもらい、良い状態で仕事に取り組んでもらうためには、現アクションプランの「企業の成長」の取組みの意識と、その姿勢の発信が大事。
- ・現プランの「ダイバーシティ&インクルージョン」の取組みは、客観的WBの観点であるため、次は主観的WBに関する取組みが入るとよい。
- ・WBに繋がる自社データをオープンにすることで、人材確保にも繋がる。

終了後には懇親会を開催し、議論を振り返るとともに、今後の北経連の役割に対する期待や要望を話すなど、交流を深めた。

事務局では、全4回のWGでの意見を踏まえ、今後具体的な計画・推進体制について検討する。



(担当：宮原、宮下)

●西日本経済協議会 広域観光分科会

【日時】一日目：6月19日(木) 14:40-17:30

二日目：6月20日(金) 8:40-12:00

【場所】一日目：パレブラン高志会館

二日目：富山市岩瀬地区

【参加】17名(現地11名、オンライン6名)

西日本経済協議会の広域観光分科会を富山市内で二日にわたり開催した。

一日目はコラレアルチザンジャパン代表の山川智嗣氏を迎え、「お抱え職人文化の再興」と題して、木彫刻のまち南砺市井波における、職人に弟子入りできる宿を発端とした観光振興について講演した。その後、各経済連合会の観光振興への取組みについて情報を共有し、意見交換を行った。

二日目は富山市岩瀬地区において、地元ガイドによる案内のもと、国指定重要文化財や古民家など歴史ある街並みのほか、元米蔵をリノベーションした醸造所などを視察した。



(担当：高畠、高橋、森岡)

●能登地域の経済復興に向けた座談会

【日時】6月25日(水) 11:30~14:00

(座談会終了後、七尾市中心部を視察)

【場所】七尾商工会議所特別会議室

【参加者】13名(能登側9名、北経連側4名)

能登地域の経済復興に向け、各地で復興をリードする人材との座談会を開催した(七尾商工会議所との共同開催)。能登からは、商店街・温泉地・伝統産業・農家民宿・水産業・地域コミュニティ復活等の



北経連トピックス

URL <https://www.hokkeiren.gr.jp/>
E-mail info@hokkeiren.gr.jp

2025 年 7 月 1 日 (火) No377

発行：北陸経済連合会
編集：高橋アカネ・越野理恵
Tel:076-232-0472 Fax:076-262-8127

分野で復興に取り組む方々が参加し、「復興に向け足りないこと」「経済界に求めること」を話した。

稲垣副会長（総合対策委員長）は冒頭、「経済界としてしっかり取り組んでまいりたい。そのために、本日、実際の声を伺いながら、次の 5 年間も含めて少しでもお役に立てるよう考えていく。」と挨拶した。

能登の参加者からは、包丁・鋏等の修理を請負う職人プラットフォーム立上げや、地震後に移住する人が出始めているという足もとの動きのほか、応援してくれる人や提供できるサービスの内容がわかると有難い、プロジェクトの伴走企業を募集している、切磋琢磨しながら「能登はおもしろい」を発信することが大切、といった話が聞かれた。

参加した北経連会員からは、能登の発信に向け能登の良さを具体的に知りたい、移住者を惹きつける要素は何か、イギリスのミュージアムビジネスが参考になるのではないか、との発言があった。

杉野哲也七尾商工会議所会頭は全体を振り返り、「若い世代を中心に、復興に向け様々な挑戦がなされていることは大変心強く、元来の能登の文化である。今後、横の繋がりを作っていきたい」と述べた。

座談会終了後、七尾一本杉通の視察を実施した。座談会の様子をまとめ、後日トピックスで報告予定。



(担当：宮原、宮下)

今後の行事予定

◆2025 年度第 1 回総合対策委員会

【日時】7 月 4 日(金) 12:20-14:30

【場所】ホテル日航金沢 3 階「孔雀の間」
(オンライン併催)

【議題】

- (1) 政府に対する北陸経済界からの要望書(案)
- (2) 第六次中期アクションプラン中間報告
(担当：宮下)

◆第 365 回常任理事会

【日時】7 月 15 日(火) 12:20-13:30

【場所】金沢ニューグランドホテル 4F「金扇」
(オンライン併催)

【議題】

- (1) 役員の補充選任
- (2) 政府に対する北陸経済界からの要望書(案)
(担当：鳥山)

◆第 21 回 北陸(日本)・韓国経済交流会議

【日時】8 月 26 日(火) 会議 10:00-17:30 (予定)

歓迎レセプション 18:00-20:00 (予定)

【場所】ANA クラウンプラザホテル金沢 3F「鳳」

【テーマ】「日韓国交正常化 60 周年、地域経済の成長と発展に向けて～経済連携と交流の拡大～」

□セッション I：日韓会員自治体の地域活性化政策

□セッション II：①カーボンニュートラル



②女性活躍・DE&I

③港湾物流

<日韓国交正常化 60 周年記念ロゴマーク>

【参加者】

□日本側：中部経済産業局、北陸三県、関係経済



団体、会員企業等

□韓国側：産業通商資源部、4 自治体（東海岸 2 市・2 道）、韓日経済協会、経済団体、企業、大学、研究機関等、45 名を予定

【日本側参加募集人数】80 名を予定

【参加費用】会費：3,000 円（午餐交流会、及び歓迎レセプション）

【申込】8 月 15 日(金)までに下記 URL から申込
<https://forms.office.com/r/nFJqVv9tGy>
(担当：小島・成瀬)

お知らせ

■富山県からのお知らせ

【参加募集】「女性の活躍促進官民連携会議」プラットフォーム

富山県及び一般社団法人富山県経営者協会は、県内企業等と行政が連携して女性の活躍を促進するプラットフォーム「女性の活躍促進官民連携会議」を共同で立ち上げ、優れた取組みの横展開を図ります。

今回、プラットフォーム事業として、フォーラムと「DEI 企業成長塾」を開催します。

①フォーラム

【日時】7 月 31 日 (木) 14:00-17:00

【場所】富山県民会館 304 号室

【内容】経営戦略としての女性活躍や、アンコンシャス・バイアス解消の必要性への理解を深めることを目的に開催します。

【定員】200 名

【詳細】[案内チラシ](#)

【申込】7 月 28 日 (月) までに以下 URL から申込
<https://ws.formzu.net/fgen/S56094354/>

【参加費】無料

②DEI 企業成長塾

【日時・詳細】[案内チラシ](#) (7 月～12 月の全 7 回)

【内容】令和 8 年度から公表義務付け企業の対象が拡大する男女間賃金差異の要因分析や、先進組企業の実践事例をもとにしたグループ討議などを通じて、自社の課題解決のための「ロードマップ」を作成します。

【定員】20 社程度 (1 社 2 名まで)

【申込】7 月 18 日 (金) までに以下 URL から申込
<https://ws.formzu.net/fgen/S56468701/>

【参加費】無料

○女性の活躍促進官民連携会議プラットフォーム

<https://good-work-life-toyama.jp/conference202506/>

【問合せ】北日本新聞開発センター

TEL：076-445-3588

(担当：高橋)

■カーボンニュートラル BASE 北陸からのお知らせ WEB サイト新規掲載キャンペーン

カーボンニュートラル BASE 北陸 (以下、CNBH) WEB サイトに自社の CN に関する商品・サービスを掲載しませんか。新規掲載キャンペーン実施中 (好評につき、期間延長)

【掲載主体】北陸三県内、またはゆかりのある企業・自治体・学校などの団体

【掲載内容】団体名、コンテンツ分類、PR コメント、WEB サイトリンク

【申込方法】以下の専用フォームから申込

<https://forms.office.com/r/PVhsNgzp24?origin=lprLink>

【その他】掲載は無料

【新規掲載キャンペーン】7 月 31 日まで申し込みいただいた方は、通常の WEB サイト掲載に加え、CNBH が発行するニュースレター等で商品・サービスを紹介します。

(担当：宮下、森岡)



北経連トピックス

URL <https://www.hokkeiren.gr.jp/>
E-mail info@hokkeiren.gr.jp

2025 年 7 月 1 日 (火) No377

発行：北陸経済連合会
編集：高橋アカネ・越野理恵
Tel:076-232-0472 Fax:076-262-8127

■経済産業省からのお知らせ

【受講者募集】デジタル推進人材育成プログラム「マナビ DX Quest」

地域企業・産業の DX の実現に向け、ビジネスの現場における課題解決の実践を通じた能力を磨く「マナビ DX Quest」の受講者を募集します。

【教育プログラム】

①ケーススタディ教育プログラム（今回募集）

- ・期間：8 月開始予定（約 3 ヶ月）
- ・内容：参加者が情報交換して学び合い、教え合いながら実際の企業課題を解決するプロジェクト型学習プログラム。ケーススタディ教材から選択し、組織における DX 推進プロセスを学ぶ。

②地域企業協働プログラム（夏以降募集予定）

- ・期間：秋以降開始予定（2～3 ヶ月間）
- ・内容：地域企業の課題にチームで取り組む協働プログラム。中小企業の経営者・担当者との協働を通じて、現場での DX 推進のポイントを学ぶ。
※ケーススタディ教育プログラム修了を参加要件とするプログラムあり。

【申込締切】7 月中旬または 8 月上旬の予定

（プログラムにより異なる）

【詳細・申込】<https://dxq.manabi-dx.ipa.go.jp/>

【問合せ】経済産業省 商務情報政策局

情報技術利用促進課

Mail：bzl-digital@meti.go.jp (内田)

(担当：坂井、西野)

■T-Startup からのお知らせ

T-Startup 2025 キックオフイベント

【日時】7 月 8 日 (火) 16:00-17:30

【場所】富山県民会館 301 号室

【内容】事業説明、先輩起業家によるトークセッション、交流会

<ゲスト>

株式会社 Fan、富山イノベーションベース

【詳細】<https://t-startup.jp/news/20250708/>

【申込】<https://forms.gle/m8XqRtMdP9xmE32e7>

※申込締切：7 月 7 日 (月) 17 時

【問合せ】有限責任監査法人トーマツ北陸事務所

Mail：t-startup@tohatsu.co.jp

(担当：成瀬、西野)

■Fukuoka Growth Next からのお知らせ

第 103 回 Growth Pitch【食 × Startup】

【日時】7 月 10 日 (木) 16:30-18:00

【形式】ハイブリッド開催

現地：Fukuoka Growth Next 1F

【内容】食×Startup 特集

【詳細】<https://growth-next.com/events/growthpitch103>

【申込】[申込フォーム](#)

【問合せ】Growth Pitch 運営事務局

Mail：growth-pitch@growth-next.com

(担当：成瀬、西野)

以 上